

でん粉原料用品種「コナヒメ」の開発

作物生産研究部 畑作物開発課 [恵庭研究農場]

TEL: 0123-36-3356

E-mail: hatasakumotu@hokuren.jp

(背景、目的)

でん粉原料用の主力品種であった「コナフブキ」はジャガイモシストセンチュウ (Gr) 抵抗性が無く、馬鈴しょの安定生産体系の保持や種いも生産圃場の確保が困難となっていた。この課題を解決するため、Gr 抵抗性でん粉原料用品種の開発に取り組んだ。



(方法)

平成 15 年に「DP01」を母、「コナフブキ」を父として交配し、平成 16～17 年には高でん粉価個体の選抜を行なった。その後各種試験による選抜を重ね、平成 25 年より輸入品種等選定試験 (公的試験) に供試した。また独自の地域適応性試験やでん粉工場ラインテストを実施した。

(結果)

平成 25 年～27 年度の公的試験の結果、平成 25 年度に地域在来品種認定、平成 27 年度に優良品種認定を受けた (表)。

表「コナヒメ」の生育および収量成績 (道総研まとめ)

品種名	枯周期 (月/日)	いも数 (個/株)	平均 一個重 (g)	でん粉 価 (%)	収量 (kg/10a)	でん粉 収量 (kg/10a)	コナフブキ 比 (%)
コナヒメ	9/23	12.8	88	19.6	5,006	934	101
コナフブキ	9/24	10.1	103	21.1	4,622	929	100

注) 道総研 6 箇所と現地試験 8 箇所の計 14 箇所の平均値

(現場に活用できる成果など)

令和 4 年度に全道で約 8,000ha の作付けを予定している。



図 「コナヒメ」の作付面積の計画